

全国学校ギター合奏コンクール 2023 審査講評

3. 柏木学園高等学校 軽音楽部＜指揮：山口智弘＞

自由曲 Rock of Beethoven／畑中雄大

審査員名	自由曲
有馬	<p>マナー△アナリーゼ△技術○音色○指揮○</p> <p>大体23～24名の合奏ですが一生懸命より余裕が大切です。</p> <p>軽音楽らしくベートーヴェンの運命といろいろなものを取り混ぜて悲愴の中の3楽章とか2楽章など織り込んで笑わせますが面白いといえば面白く演奏されています。</p> <p>真面目にやるというよりは遊んでください。遊んで笑わせてくれなきゃ意味ない曲です。</p> <p>ベートーヴェンをオチョクッてね？でも迫力が足りないです。</p> <p>もっとアゴーギグや強弱を極端に出した方が楽しいですよ。</p>
新堀	<p>マナー○アナリーゼ○技術△音色○指揮左が生きている。</p> <p>ノックザボディが入りギターが入ったので曲のリフォームの柱が立った。</p> <p>アクションあざやかな曲ですが不足。ひきこみ不足！</p> <p>ストロークもっとはげしく。ロックで。もっと思いきった呼吸を。拍手大○</p>
竹内	<p>32小節からのAC対旋律がメロディとしてより生かされると良いです。</p> <p>Hが何をやっているかわかりづらかったです。メロディとしてどこを強調すべきか、など楽譜を一層ためつすがめつ穴があくくらい眺めてみましょう。</p> <p>47や48小節などゆったり音楽を聞かせるところが意外と和声で重要な音をくみとっていないと感じました。55小節の3拍目C#音も意味を分かるように表現しましょう。</p>
猿谷	<p>指揮者の右つま先が開かれすぎている為、重心が右にあり。しかも振りが小さすぎるので、左半分(下手)の生徒が演奏に参加しているように感じられない。</p>
堀	<p>楽器から出す音が自分の“声”になっているという点はバンドの経験がとても活かされていると感じます。</p> <p>ジャンルの違いは“形式美”ともいえます。</p> <p>クラシックフォーマットの演奏はたとえ曲が“Rock of ～”であっても、まずは楽譜に記されている音をきちんと出すことからすべての表現が生まれます。</p>
柴田	<p>指揮、今いち。技術が今いち合っていない部分が多い。音の間違いも多い。</p> <p>もう少し練習が必要か！</p>

中島	マナー△アナリーゼ△技術△音色△指揮△-。 指揮のアウトタクトが読みとりにくいように思いました。 超人業の“ダンロク”の演奏のイメージが強烈なので、がんばって弾けているのにマイルドに感じてしまいました。 スピードに限度があるなら、ダイナミックレンジの幅を広げて曲想の変化の面白さを伝えればより良いと思います。
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール 2023 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-16-14

Tel.03-3530-5341